



# YMNだより

平成28年6月9日 第27号  
発行 やまがたメイカーズネットワーク  
(略称: YMN 代表 大津 清)  
山形電波工業高等学校内 YMN 事務局

## 福島県立小高工業高校連携プロジェクトを実施

去る平成28年5月28日(土)に福島県立小高工業高等学校・仮説実習棟にて、3Dプリンター組立て研修会を開催しました。同校生徒25名が参加し、同校の多くの先生方よりサポートしていただきました。生徒たちは、震災にめげないで未来に向けて頑張りたいと決意を述べました。

また、今回のプロジェクトに全面的にご支援いただきありがとうございます。竹内精工(株)様、オリエンタルモーター(株)様に、改めて御礼申し上げます。

今後も引き続き、TV会議等を利用し、山形県内の高校生との交流も含めて、連携を深めてまいりたいと思っています。なお、この内容は下記の新聞に掲載されました。

●『3Dプリンター手作り 福島の工業高生らが実習』

日刊工業新聞平成28年5月31日付



## 「荘内銀行ふるさと創造基金」に採択

去る平成28年5月10日(火)13:30より山形グランドホテルにおいて「ふるさと創造基金」贈呈式が行われ、贈呈書を受け取りました。ありがとうございました。

申請者名: やまがたメイカーズネットワーク

事業名: 特別支援学校手作り3Dプリンター導入プロジェクト

活動内容の要旨:

・共生社会形成の1つのアプローチとして、特別支援学校に3Dプリンターを導入する。

・福祉分野での利用に関する事例研究、3Dプリンターの活用研修会等を行う。

また、別室の会場において、YMNのこれまでの取り組みを紹介発表して、さらに、3Dプリンターの実演と3Dプリンターで制作した作品を展示しました。

贈呈式の様子は下記の新聞に掲載されました。

●『67団体に助成金贈る 16年度荘銀ふるさと創造基金』

山形新聞平成28年6月2日付



## 「やまがた社会貢献基金ニュース」に記事掲載

平成28年3月に発行されました「やまがた社会貢献基金ニュース」2016.3 vol.14の「やまがた社会貢献基金を活用した助成事業のご紹介」欄に実践内容が紹介されました。

・協働助成事業(テーマ希望型)

・寄付者: イオンリテール株式会社

・[山形発! 3Dプリンターで創る人財育成ネットワーク事業]

・事業実施団体 やまがたメイカーズネットワーク(天童市)

・事業内容

当団体は、教育界・産業界・関係機関等の有志が連携し、ものづくりを通じ、本県の次代を担う人材を育成するための教育活動を展開・支援することを目的とした組織です。

県産の主要部品を使用した独自の3Dプリンターを高校生が制作し、創造的な学習活動の展開や、子供たちを対象とした体験教室及びイベント開催等、学校や地域社会と連携した協働事業を実施しております。

次代を担う子供たちに、ものづくりの楽しさを伝えることで、「科学する心」や「創造する心」を育て、郷土に愛着と誇りをもった人財を育成してまいります。

ご支援に深く感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

